

策定趣旨

- ・ 急激な人口減少下において、少子化・人口減少への対応は、最優先課題としてあらゆる施策を総動員して対策を講じていく必要がある
- ・ 本戦略方針は、しあわせ信州創造プラン3.0を基本とし、県民の希望を叶える少子化対策と人口減少を前提とした社会づくりに向けた取組をさらに深化・加速化するもの

基本理念

- ・ 若者の結婚や子どもを持ちたいといった希望の実現により少子化の流れを変え、急速に進む人口減少社会への適応にも併せて取り組む
- ・ 今を生きる私たちの世代も、未来を生きる将来世代も、しあわせを実感できる真にゆたかな社会の実現を目指す

基本目標

1 人口減少スピードの「緩和」

- ・ 結婚・出産を含む女性・若者の希望実現を最大限支援することにより、急激な少子化に歯止めをかけ、総人口を早期に定常化する。

2 人口減少社会への「適応」

- ・ 多様な人材の労働参加や労働生産性の向上、DXや国際化の推進等により、人口減少期でもゆたかで活力ある経済社会を構築する。

取組の柱

1 急激な少子化に歯止めをかけ、総人口を早期に定常化する

(1) 若い世代の実質所得を引き上げる

- 若者・女性の賃金引き上げや生産性向上の取組支援
- 若者の経済的負担の軽減、同一労働同一賃金等の産業界への働きかけ など

(2) 子育てと仕事の両立を当たり前にする

- 企業トップの意識改革を促し、女性が自分らしく働ける環境づくりを推進
- 仕事と育児の両立を支援する企業の応援、各種認証制度の活用・取得促進 など

(3) 出産・子育て支援を強化する

- 子育て家庭の経済的負担を軽減するための支援策を拡充
- 子どもや子育て家庭を支援する様々な個人・団体（こども食堂等）の支援 など

(4) 若者の出会いと結婚を応援する

- メタバース婚活等による出会いの場の創出 など

(5) 魅力ある環境と一人ひとりに合った学びで子育て世代をひきつける

- 一人ひとりに合った学びを自ら選択できる実践校の設置
- 豊かな自然環境と多様な地域資源を活用した「信州やまほいく」の普及 など

(6) 女性・若者をひきつける仕事とまちを創造する

- 信州を若者が集う拠点にする取組の促進、女性・若者等をひきつける住まい環境整備 など

2 人口減少期でもゆたかで活力ある経済社会を構築する

【人材確保】

(1) 働きたい全ての県民の就労を支援する

- 高齢者等の能力や経験を最大限発揮できる就労環境整備
- 従来の雇用形態にとらわれない働き方「副業・兼業」「一人多役」の促進 など

(2) 分野ごとに人材確保策を強化する

- 「農林業」「医療・福祉」分野等への更なる支援の充実 など

(3) 産業や暮らしでのデジタル化、ロボット化を徹底的に推進する

- 事業者等のデジタル化支援、県・市町村による全県的なDX推進体制の強化 など

(4) 外国人が暮らしやすく、働きやすい環境をつくる

- 日本語教育の充実、安心して医療が受けられる体制づくり、企業への受入れ支援 など

【社会経済活力の向上】

(5) 強靱で健全な経済構造へ転換する

- 生産性向上の促進、成長期待分野への事業展開等の支援、事業承継・引継ぎ支援 など

(6) 人口規模にふさわしい社会システムを構築する

- 学校等公共施設の再編、行政の主体的関与による交通ネットワークの確保・維持 など

今後の進め方

- ・ 今後、本方針（本年3月策定予定）を具体化し、県、市町村、産業界などが一丸となって主体的に取り組む戦略を本年秋頃に取りまとめる予定
- ・ 戦略の取りまとめに向けて、女性・若者をはじめとする県民や産業界の皆様と意見交換を行うほか、パブリックコメントを実施
- ・ 少子化・人口減少対策は県民あげて取り組むことが必要であることから、それに相応しい推進体制を検討